

東京基督教大学



「どこでもTCU」
履修証明プログラム

募集要項（2022 年度）

2022 年 4 月 14 日版

目次 - ページ -

1. 「どこでもTCU」の目的 -2-
2. 履修証明プログラム -2-
3. 受講資格 -2-
4. 受講について -3-
5. コース紹介 -3-
6. 注意事項 -6-
 - 1) 授業について
 - 2) 単位の取得について
7. 申込みから受講まで -7-
8. 受講料 -8-
9. 修了証 -9-
10. TCUに正規入学したら -9-
11. 問合せ先 -9-

資料

- シラバス(2022 年度 春学期開講科目) -10-
- 2022 年度学事暦 -20-
- 東京基督教大学 信仰基準 -21-

1. 「どこでもTCU」の目的

本学(TCU)の『理念とミッション』の一つに「開かれた神学教育」があります。

「どこでもTCU」は、オンラインツールを用いて、日本中・世界中どこからでもTCUの正規科目を受講することができます。

聖書や神学の学びをとおり、教会等での宣教や奉仕に、またその働きがさらに地域社会への貢献に繋がることを目的としています。

2. 履修証明プログラム

「どこでもTCU」での学びを体系的にできるよう、学部レベル6コース、大学院レベル3コースがあります。

各コースの科目群から3科目(総時間数 60 時間以上)を履修または聴講(*)したのち、希望者には証明書を発行します。もちろん、コースに関わらず 1科目からでも受講可能です。

コースの詳細は、3ページ「コース紹介」にて確認ください。

*「履修」：授業を受講し、試験を受けて単位取得までを目指す

「聴講」：授業に出席するが、単位取得を目指さない

3. 受講資格

受講資格は、以下のすべてを満たす方です。

- ・ 本学の[信仰基準](#)に同意するキリスト者 (* 21 ページ「東京基督教大学信仰基準」参照)
- ・ 大学入学資格がある者 (大学院科目受講希望者は大学院入学資格がある者)
- ・ オンラインでの受講に必要な最低限の IT スキルを有する者、または身近に IT サポートができる者があること。
- ・ 日本語能力

履修：日本語能力試験 N1 レベル程度の日本語能力がある者

聴講：日本語能力試験 N2 レベル程度の日本語能力がある者

下記について該当する場合は、加えて条件を満たす必要があります。

- ・ 大学院科目受講希望者

神学の基礎的な知識があることが望ましい。また、「聖書学コース」の科目受講希望者は、聖書言語の知識を有する者。

- ・ 外国籍

正規の在留資格を有する者。

* 本プログラムでは、在留資格「留学」は取得できません。

また、高校2、3年生(チャーチスクール、ホームスクールを含む)であっても、under18 対象科目については受講が可能です。

4. 受講について

- ・本学は3学期制で、学期期間は以下のとおりです。

春学期：2022年4月8日(金)～2022年7月1日(金)

秋学期：2022年8月25日(木)～2022年11月14日(月)

冬学期：2022年11月28日(月)～2023年2月27日(月)

- ・各学期の授業は10週(週1回)、1回の授業は140分

聖書言語ギリシア語、ヘブライ語は10週(週2回)、1回の授業は70分)

- ・受講方法

2022年度春学期は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面(教室)受講の募集はありません。

(秋学期、冬学期の対面受講については未定。)

春学期の受講方法は以下の2種類で、受講方法は、原則として学期が始まってからの変更は受け付けません。

[リアルタイム履修(単位取得あり)]

- ・正規学生と同じ時間に zoom(*) を用いて授業をオンライン受講する方法です。受講に関しての情報提供や課題の提出などには、本学の学修システム「TCUオンライン」を使用します。(受講許可後に、ITオリエンテーションがあります。)

* zoom：オンライン会議システム

- ・単位の取得を目指すため、レポート課題の提出、試験の受験、その他必要な要件を満たす必要があります。

[オンデマンド聴講(単位取得なし)]

録画された授業の動画を、それぞれ都合の良い時間に視聴し、自分のペースで学ぶ方法です。

(録画視聴期間は1週間。)担当教員または担当者から送られる受講案内メールから、授業録画の視聴し、視聴確認フォームの提出を行ないます。単位取得を目指さないため、課題や試験等は課されません。

5. コース紹介

under18 対象科目：under18

コース名	[学部] 聖書		
概 要	聖書の成り立ちや著者、またその歴史的背景や旧・新約聖書の関係性、さらには聖書の各書の基本的内容といった「聖書学のベーシック」を学ぶコースです。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	キリストと世界Ⅱ：旧約	菊池 実	春
	キリストと世界Ⅲ：新約 under18	伊藤 明生	秋(予定)
	聖書学Ⅰ：旧約通論 (2021年度科目名「旧約聖書概論Ⅱ」)	菊池 実	秋(予定)

コース名	【学部】ヘブライ語		
概 要	聖書言語に挑戦しましょう。旧約聖書と関わりの深いヘブライ語について初級文法から学びます。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	ヘブライ語 1（文法 1）	菊池 実	春
	ヘブライ語 2（文法 2）	菊池 実	秋(予定)
	ヘブライ語 3（文法 3）	菊池 実	冬(予定)

コース名	【学部】ギリシア語		
概 要	聖書言語に挑戦しましょう。新約聖書の前語であるギリシア語について初級文法から学びます。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	ギリシア語 1（文法 1）	須藤 英幸	春
	ギリシア語 2（文法 2）	須藤 英幸	秋(予定)
	ギリシア語 3（文法 3）	須藤 英幸	冬(予定)

コース名	【学部】神学		
概 要	聖書とはどのような本か？クリスチャンが「神学をする」どういうことか？教会は救いや終末について歴史の中でどのように教え、またどのような歩みをしてきたか？これらのような問いかけに対して「神学的」に考察するコースです。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	キリストと世界Ⅰ：神学 under18	岡村 直樹	春
	組織神学Ⅱ（救済論・教会論・終末論）	齋藤 五十三	秋(予定)
	歴史神学Ⅵ（日本キリスト教通史） （2021 年度科目名「日本キリスト教史」）	山口 陽一	冬(予定)

コース名	【学部】ユースミニストリー		
概 要	ユース（10 歳～20 歳の若者）の信仰成長や信仰形成の様子、また彼らの心理性や文化について学びます。さらにミニストリーという言葉の理解を通して、より良く彼らに寄り添うすべを学ぶコースです。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	キリスト教教育Ⅰ（神学と理念）	徐 有珍	春
	ユース・ミニストリーⅠ（神学と実践）	岡村 直樹	秋(予定)
	ユース・ミニストリーⅡ（思春期の理解） （2021 年度科目名「思春期の文化と伝道」）	岡村 直樹	冬(予定)

コース名	【学部】 教会と社会		
概 要	人間の心理的構造やその課題、国際社会のあり方や性別、さらには信仰形成や教会形成について、さまざまな視点からクリスチャンとして学ぶコースです。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	社会科学Ⅲ（心理学Ⅰ）	岡村 直樹 徐 有珍	春
	グローバル・スタディーズⅨ（国際協力論） （2021年度科目名「キリスト教と開発」）	森田 哲也	春
	歴史神学Ⅴ（信条学）	朝岡 勝	秋(予定)
	実践神学Ⅵ（牧会学）	大嶋 重徳	秋(予定)
	社会科学Ⅱ（女性と社会）	岩田 三枝子	冬(予定)
	社会科学Ⅳ（心理学Ⅱ） under18	岡村 直樹 徐 有珍	冬(予定)

コース名	【大学院】 聖書学		
概 要	新改訳聖書 2017 の翻訳にも深く関わった聖書学の専門家による授業です。聖書解釈について深く学んだ上で、旧約聖書からはモーセ五書を、そして新約聖書からはパウロ書簡をそれぞれ学びます。聖書言語の基礎知識があることが前提となっているクラスです。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	解釈学	伊藤 明生	春
	パウロ書簡	伊藤 明生	秋(予定)
	預言書	木内 伸嘉	冬(予定)

コース名	【大学院】 実践神学(*)		
概 要	クリスチャンに与えられた、人に寄り添い、その成長に関与するという使命を果たすには、自己を理解すること、そして他者を理解することが必要不可欠です。聖書を基盤としつつ、心理学や教育学の視点からそれらについて考察します。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	人間理解とミニストリー	岡村 直樹	春
	キリスト教と心理	岡村 直樹	秋(予定)
	キリスト教と教育	岡村直樹 徐 有珍	冬(予定)

* 2021年度の「歴史神学」コースと「宣教学」コースが統合されました。

コース名	[大学院] 歴史神学		
概 要	現代のキリスト教神学を考える上で避けて通ることの出来ない宗教改革の歴史、そして日本におけるキリスト教の歴史を学びます。また聖書の教を体系的にまとめたキリスト教の主要な教理の形成の歴史について学びます。		
科目群	科目名	担当教員	開講学期
	宗教改革史	須藤 英幸	春
	日本キリスト教史	山口 陽一	秋(予定)
	キリスト教の教理形成の歴史	齋藤 五十三	冬(予定)

6. 注意事項

以下の事を確認、了承のうえ、申込みを行なってください。

- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、申込み科目について変更が生じる場合があります。変更が生じた場合等、申込み時に登録されたメールアドレスや電話番号に連絡しますので、連絡が取れる状態にしておいてください。
- ・連絡が取れない場合、次学期から受講をお断りする事があります。
- ・授業の質を担保するため、科目ごとに人数制限あります。

1) 授業について

- ・授業開始前あるいは受講期間中に授業実施形態、担当教員、開講曜日、時限等が変更になる場合、また閉講になる場合があります。
- ・本学(大学院)では少人数教育が行われており、学びの共同体と信頼関係の形成のため、クラス開始時には自己紹介の時間が設けられる場合があります。(匿名での授業参加はできません。)
- ・受講科目の運営に支障をきたすような行為や直接的・間接的を問わず他の正規学生の受講を妨げるような行為がなされたと大学が判断した場合には、その後の受講資格が失われることがあります。
- ・受講生からの、本学が正規学生へ行なう標準的教学支援事務対応レベルを超えた過度な要望等には対応できかねます。

2) 単位の取得について

- ・成績評価は本学(本大学院)の正規学生と同じく、原則として100点満点で行い、以下の基準により判定し合格の場合にのみ単位が与えられます。(評価のFは不合格で、単位取得となりません。)
- ・取得した単位については、本学(本大学院)へ正規入学後に認定が可能ですが、他大学での認定については、保証できかねます。認定を希望する大学にお問合せください。

評点(点)	評価	合否 (単位)
100-95	A	合格 (単位取得)
94-90	A-	
89-87	B+	
86-83	B	
82-80	B-	
79-77	C+	
76-73	C	
72-70	C-	
69-65	D+	
64-60	D	
59-0	F	不合格 (単位取得なし)

7. 申込みから受講まで

受講の申込みは、オンライン(インターネット上)で可能ですが、受講決定後、学歴の証明書等を郵送で提出する必要があります。

オンラインからの受講申込期間

春学期：2022年3月2日(水)～3月23日(水)

秋学期：2022年7月6日(水)～8月10日(水)

冬学期：2022年10月12日(水)～11月9日(水)

なお、申し込みの際に提供された氏名、住所、その他の個人情報は、本プログラムの実施に必要とされる範囲、またはこれらに付随する事項を行なうために適正な範囲で利用し、上記の目的以外に利用することはありません。

[受講希望者] 受講申込み

本学 Web ページから情報を入力ください。(氏名、希望受講科目、所属教会 等)

* 所属教会確認のため、牧師等のメールアドレスが必要です。

本学 Web 申込みページ

https://www.tci.ac.jp/theology_department/non-degree/docodemotcu



[本 学] メールにて、受講内容を通知

受講科目について、受講方式、開講時間等をお知らせします。



[受講希望者] メールにて、受講内容の同意



[本 学] メールにて、受講料納付の案内、必要書類の提出依頼



[受講希望者] IT オリエンテーション（リアルタイム履修で初めて受講する方のみ）



[受講希望者] 郵送にて、必要書類の提出

受講者は、以下で該当する書類を郵送にて提出ください。

必要書類

・全受講者：最終学歴の卒業(修了)証明書（初回のみ）

・外国籍の方のみ：① パスポートの写し

（氏名、生年月日、顔写真及び在留資格・期間が明記されたページ）

② 在留カードの写し(両面)

・高校生のみ：高校(チャータースクール、ホームスクールを含む)に在学していることを証明できる書類



[本 学] メールにて、受講許可を通知



受講開始



[受講希望者] 受講料の納付

8. 受講料

学部科目 (Under18 科目含む)	リアルタイム履修	オンデマンド聴講
一般	45,000 円	36,000 円
支援会員(*)	40,000 円	31,000 円

大学院科目	リアルタイム履修	オンデマンド聴講
一般	65,000 円	52,000 円
支援会員	60,000 円	47,000 円

* 支援会員：東京キリスト教学園に献金を頂いた方（献金額は自由）

支援会員の期限は、入会いただいた当該年度から次の年度までを有効

受講料は1科目当たりの金額です。支払い方法は、指定口座への振り込みまたはクレジットカード決済から選べます。

授業開始から第2週以降に受講取消しをされた場合の受講料返金はいたしかねます。申込みの際に、受講内容や諸注意をよく確認ください。

東京キリスト教学園の卒業生には、TCI 同窓会より1万円の補助があります（春学期は先着4名）。受講料の通知の際に、対象者にお知らせします。

9. 修了証

コース内の科目群から3科目を履修または聴講したのち、希望者には証明書を発行する。

(履修証明書／聴講証明書)

履修証明プログラムの履修期間は原則として3年間。

10. TCUに正規入学したら

本プログラムで取得した単位は、本学(大学院)に正規入学した際、受講者の申請により、卒業(修了)に必要な単位数として算入することができる。

また、その受講料は入学後に奨学金として支給する。(ただし、単位を取得できた場合のみで、支給額は入学年度の授業料を超えない。支給方法は学生納付金の授業料と相殺。)

なお、単位を取得する事を目指さない聴講については、本学(大学院)に正規入学しても、奨学金支給の対象とはならない。

11. 問合せ先

東京基督教大学 教務部 「どこでもTCU」担当

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1

Email nondegree@tci.ac.jp

TEL 0476-46-1131

FAX 0476-46-1405

本学が基準とする信仰は、旧・新約聖書に一貫して啓示され、古代公同信条に表明され、宗教改革において宣明された聖書的・歴史的・正統的信仰です。この信仰は、近代の自然主義的な啓蒙思想や自由主義神学の挑戦を受けながら、正統信仰の弁証と敬虔な信仰の実践とを目指す福音主義へと展開するにいたりました。その福音主義信仰を根本において支える個々の信仰箇条は以下の9箇条に述べるとおりです。

1. 66巻からなる聖書は、聖霊の完全な靈感によって、それぞれの著者を通して、記されたものです。したがって、聖書の記述には、誤りはありません。聖書は、神が救いについて人々に啓示しようとされたすべてのことを含み、信仰と生活との唯一、絶対の規範となるものです。
2. 生ける真の神は唯一で、永遠から永遠に、父・子・聖霊の三位であります。
3. 神は無から、目に見えるもの見えないものすべてを創造されました。すべての被造物は、神の絶対主権のもとにあります。
4. 人類の父祖アダムは、神のかたちにかたどって創造されました。アダムは、初め、神と正しい関係を保ちましたが、サタン誘惑により、神のみこころに背いて罪を犯しました。その結果、罪の刑罰と腐敗をこうむって、霊的にも、肉体的にも死に服しました。ですから人間は、すべて罪の性質をもって生まれ、その思いとことばと行為において罪あるものです。
5. わたくしたちの主イエス・キリストは真の神であり、また真の人間であります。主は聖霊による身ごもりを経て、処女マリヤから生まれました。主は、世の罪のために十字架にかかり、死んで葬られ聖書に従って三日目によみがえりました。主は天に昇って神の右に座し、わたくしたちのために大祭司の務めを果たされます。
6. 主イエス・キリストの身代わりの死のおかげで、主を信じる者はみな、罪をゆるされて義と認められ、神の子とされて罪の支配から解放されます。これ以外に救いの道はありません。
7. 聖霊は、罪ある者に、罪を認めさせて、信仰に導き、聖潔と奉仕の生活をおくる力を与えて、キリストのかたちに似る者としてくださいます。
8. 教会は、そのかしらであるキリストのからだですから、聖霊によって新しく生まれた者は、みな教会の一員です。地上の教会はそのかしらであるキリストにふさわしく信仰と純潔を保ち、またその命令に従って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなければなりません。
9. わたくしたちの主であり、また救い主であるキリストは、したしく肉体をもって再臨されます。義なる者も不義なる者も、それぞれの肉体をもってよみがえらせ、永遠の祝福か、永遠の刑罰かのどちらかへ定められます。終わりに、主は、すべてのものを新たにしてお国を父なる神におわたしになります。